

国スポリハーサル大会開幕

宮崎オープン2026

トランポリン競技選手権大会



国スポまで 障スポまで
390日 / **417**日

※令和8年9月1日時点



CONTENTS

02 小林人

大萩 康司 さん

06 PhotoReport

第47回

すき納涼花火大会

小林市

こばやしびと
Vol.136



令和4年には、母校や市内中学校で講演会を開催。学生当時弾いていた曲の演奏を交えながら、留学の経験談などを講話し、生徒にエールを送った



- 日時 9月6日（日曜）
開場 13時30分～ 開演 14時～
- 場所 文化会館大ホール
- 料金 無料（全席自由）
- その他 入場には整理券が必要です。（当日でも整理券を配布します）
- 問＝文化会館 Tel 23-7400

「同じ曲でも演奏する人が変わると、音楽の表情が変わる。そこが、音楽のおもしろいところ」。

そう話すのは、世界を舞台に演奏活動を展開するクラシックギタリストの大萩康司さんだ。小さいころは体が弱く、室内で遊ぶことが多かった。そんなときに出会ったのが、母と兄が奏でるギターだった。

「飽きっぽい性格だけど、ギターだけは楽しく続けてこられた」と笑顔で話す。

8歳からギターを始め、地域のギターサークルで腕を磨くうちに、その魅力に引き込まれていった。10歳になるころには、プロギ

タリストになる夢を抱き、研鑽を重ねた。そして、高校2年生の時、全国から最高の演奏家が集まっていた「ムービー・チ・フェスティバル」で刺激を受け、高校卒業後の留学を決意。

「留学を決めた時、母が一番に背中を押してくれた。父にも経済面で支えてもらい、感謝しています」。

高校卒業後、さらなる技術の向上を目指してフランスへ。言葉の壁に苦労しながらも、音楽を一から学び直し、演奏技術を磨いた。その努力が花開き、20歳でハバナ国際ギターコンクールで準優勝と審査員特別賞を受賞。メジャーレーベル

との契約を果たすと、22歳でCDデビューを飾った。その活躍は、各界の第一線で活躍する人に密着するドキュメンタリー番組「情熱大陸」や「トップランナー」などでも取り上げられるほどとなった。

「知らないところで、自分の音楽を聴いてくれている。不思議な感覚だった」。

その後も、音楽と向き合いながら技を磨き、20枚を超えるアルバムをリリース。小さな努力を重ねながら、音楽の道をひたむきに歩み続けてきた。ギターに触れない日が続くと、筋肉や感覚が落ちるという。そして、基礎体力づくりも欠

かさない。マラソン大会に参加するなど、体づくりに磨きをかける。

そんな大萩さんが大切にしているのが、生まれ育った小林市とのつながりだ。

「小林市は大好き。まず人が温かい。そして食べ物と水がおいしいし、あの絶景は最高ですね」。

地元への思いを柔らかな表情で語る大萩さん。令和3年には「こばやしふるさと大使」に就任し、音楽活動を続けながら、小林市のPRにも力を注ぐ。

そして昨年、デビューから25周年を迎えた。節目を記念して制作したアルバムには、これまでの作品から

選りすぐりのナンバーを収録。25年の歩みと、支えてくれた人たちへの感謝が詰まっている。

「二人の力ではここまで来られなかった。だからこそ、一人一人への感謝の気持ちを音楽で届けたい」。

音符と音符の間に込められた作曲家の思いをくみ取り、そこに自分の表現を重ねる。そうして生まれた一音一音が、聴く人一人一人の心へ届いていく。

9月には「こばやしわのしずくフェス」への出演も決まっている。世界中の心を動かしてきた大萩さんが奏でるギターの音色を、ぜひ会場で感じてほしい。

小林市から世界へ 響き続けるギターの音色

©SHIMON SEKIYA



クラシックギタリスト
おおはぎ やすじ
大萩 康司さん (48)

小林高校卒業後、フランス・パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院、イタリア・キジアーナ音楽院へ留学。20歳でハバナ国際ギターコンクールで準優勝と審査員特別賞を受賞。22歳で「11月のある日」でCDデビュー。これまでに20枚以上のアルバムをリリースし、昨年デビュー25周年を迎えた。

小林市の子育て支援 ライフステージ別ガイド

「どんな支援があるかわからない」、「私も利用できるの?」と迷っていませんか。
小林市は、夫婦の新生活のスタートから、妊娠、出産、そして毎日の育児まで、家族のライフステージに合わせた多彩なサポートを用意しています。家族が笑顔で毎日を過ごせるように、上手に活用しましょう。

妊娠・出産のサポート

出産支援金・妊婦支援給付金

妊娠出産に係る経済的負担の軽減のため、妊婦の方に支援金を給付します。

出産サポート119

出産予定の妊婦の不安などを軽減するために、緊急の出産時に妊婦を救急車で産科等に搬送します。事前の登録をお願いします。

赤ちゃん訪問・産後ケア事業

生後4カ月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を母子保健推進員・母子保健専門員・保健師が訪問します。また、出産後1年未満の母子で希望する人は、助産師の訪問が受けられます。

子どもの預かりサポート

ファミリー・サポート・センター 虹

急な残業や用事の際に、地域で子育てを助け合う会員組織です。対象は生後3カ月から小学生。事前面談があるため安心して預けられ、いざという時も頼りになります。

こども誰でも通園制度

保護者の就労状況を問わず、保育施設を月10時間まで利用できる制度です。対象は生後6カ月～3歳未満の未就園児。休息や用事など理由を問わず気軽に利用できます。

結婚・住まいのサポート

小林市結婚新生活支援事業補助金

39歳以下の新婚夫婦を対象に、住宅の取得やリフォーム、家賃、引越費用などを最大30万円補助します（所得要件有り）。

三世代同居等促進事業補助金

共働きで子育てをする夫婦が、親世帯と同居や近居をするために転入・転居する際の引越費用などを最大20万円補助します。

子育て・医療のサポート

キッズフロア

生後1カ月から未就学児を対象に身体測定や、保健師・助産師などの専門職による育児・栄養・おっぱい相談を受けられます。

歯っぴ～教室・フッ化物塗布

1歳前の幼児が対象のむし歯予防教室（歯科衛生士の講話や歯磨き指導）の開催や2歳前にはフッ化物塗布券（3回分）を対象者に郵送します。

子どもの医療費助成事業

中学生までの医療費を助成し、ひと月1医療機関あたり未就学児350円、小中学生800円で受診できます（調剤薬局は無料）。
※対応医療機関では、マイナンバーカードのみでの受診も可能になりました

子どもたちのために
何かしたいと考えている方へ



小林市こども応援基金

個人や企業、団体を問わず寄付いただける基金です。子どもの貧困対策、少子化対策、子ども・子育て支援事業などに活用されます。



子どもたちの笑顔は、まちの宝物。しかし、その笑顔が一番近くで守っているパパやママにとって、日々の育児は楽しいことばかりではなく、時には不安や戸惑いを感じることもありますよね。「少し疲れたな」「誰かと話したいな」と思ったとき、ふらりと立ち寄れる場所や、頼れる仕組みが小林市にはあります。
ひとりで頑張らず、それぞれのペースで。笑顔あふれる子育てライフを支える、小林市のサポートを紹介します。

親子で自由に集える場 子育て支援センター

未就学児と保護者のための遊び場です。親同士でおしゃべりしたり、スタッフへの育児相談もできます。「少し疲れた、誰かと話したい」という時に、一息つける居場所として気軽にお越しください。

子育て支援センター「おひさま」

◆場所
小林市南西方 2085
（ひらぎアリーナ内）



子育て支援センター「チボリーノ館」

◆場所
小林市細野 735-1
（こばと保育園内）



野尻のびのび 子育て支援センター

◆場所
小林市野尻町東麓 2166-2
（認定のじりこども園横）



▼各センターの利用日時や主な活動など、詳細はコチラ

「おひさま」



「チボリーノ館」



「野尻のびのび」



笑顔あふれる子育てを まち全体でサポート

● 問Ⅱ こども課
TEL 23・1278

ひとりじゃない子育て仲間に出会える遊び場
5月にオープンしたひらぎアリーナ内には、天候を気にせず遊べる屋内遊具「こどもあそび場」が設置されており、その隣には、保健センターから移転した子育て支援センター「おひさま」があります。
親子でひらぎスポーツパークを楽しんだ後は、そのまま「おひさま」に足を

運んでみてください。
ここには、同じように子育て真っ最中のパパやママが集まっています。
「離乳食を食べてくれない」「夜泣きが続けている」といった日頃の悩みや、クッスと笑えるエピソードを共有するだけで、気持ちがスッと軽くなるものです。交流と遊びが一つの場所で完結する新しい拠点「ひらぎアリーナ」で、ホッと一息ついてみませんか。

見通しの良い配置で安心して見守ることができるこどもあそび場。元気に遊ぶ笑顔をカメラに収めるのにもぴったりです



令和 8 年熊本地震

7月28日16時27分頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生しました。甚大な被害をもたらした平成28年熊本地震からまだ10年。再び猛威を振るった激しい揺れによる被災地の爪痕は深く、インフラや家屋の深刻な損壊状況から、復興には長い時間を要することが見込まれます。



8月1日～9月1日までに計23人を被災地へ派遣。9月以降も支援を継続予定です



8月24日時点で、490,353円を日本赤十字社宮崎県支部に送金しています

派遣職員が見た被災地



総務課 主事
濱田 大地 さん

宇城市で支援物資の受け入れと、各避難所への仕分け・搬出業務にあたりました。現場では、一気に届く物資の在庫把握や仕分け作業に追われ、必要な物を被災者へ迅速に届ける難しさを痛感しました。発災直後は、行政からの支援物資がすぐに住民の手元へ届くとは限りません。いざという時に備えて、最低限の水や食料の備蓄について、各家庭で今一度確認しましょう。

7月31日、市は被災地の一日も早い復旧を願い、八代市に2リットの飲料水768本のほか紙おむつなどの生活必需品約6千点を救援物資として搬送しました。また、これまで職員（土木技師・事務職・運転士）を現地へ派遣し、支援活動にあたっています。近隣で起きた甚大な被害を目の当たりにし、「巨大地震はいつこの地域で起きてもおかしくない」と多くの人が改めて気づかされたのではないのでしょうか。

いつ来るか分からない災害に対し、今、私たちができることは、各家庭の備えを再度確認すること。最低3日分の水や食料の備蓄、家具の転倒防止対策、避難経路や連絡手段の確認など、命を守る具体的な防災対策を実践しましょう。現在、市役所本庁舎などの窓口には「熊本地震災害義援金」の募金箱を設置しています。被災地の一日も早い復旧・復興を支援するため、皆さまの温かいご支援をお待ちしています。

甚大な被害から学ぶ「備え」被災地に寄り添う支援と協力を



上下水道課 主任技師
小森 基裕 さん

氷川町で主にマンホールなど下水道施設の被害調査に従事しました。断水が続く現場で、自らも被災しながら懸命に対応する地元職員の姿を目の当たりにし、役割を分担して少しでも現地の負担を軽減する、自治体間の支え合いの大切さを痛感しました。この経験から得た、迅速な初動対応に直結する平時からの台帳整備という学びを今後の日々の業務に生かしていきます。



PhotoReport

新市誕生 20 周年記念事業

第 47 回小林市すき納涼花火大会



8月9日、「第47回小林市すき納涼花火大会（同実行委員会主催）」が晴天の中、須木中学校のグラウンドで開催されました。新市誕生20周年記念事業として開催された同花火大会は、例年よりイベントを拡充して実施され、市内外から約3千人が来場。ステージイベントでは、須木中央保育園児や須木小・中学生による歌や踊り、

須木鳥田町地区の郷土芸能「いちよう太鼓」が披露されたほか、小林市ふるさと大使で市出身のアーティスト・NOBUの特別ライブも行われ、会場は大いに盛り上がりました。ファイナーレを飾ったのは例年を上回る約5千発の花火。色鮮やかな花火が夜空を彩り、その音が山々にこだますると、観客からは大きな歓声が上がりました。

新市誕生20周年、夜空彩る5千発すき納涼花火大会に3千人が大歓声



吉都線の景色と小林の味覚を堪能 吉都線の活性化へビール列車運行

8月9日、吉都線の利用促進と沿線活性化を目的にビール列車が運行されました。小林駅と吉松駅を往復するこの日限りの特別貸切列車には、約40人が乗車。参加者は、小林市産のユズを使用したクラフトビールや地元食材をふんだんに使った特別弁当に舌鼓を打ちながら、車窓からの景色とともに吉都線の魅力を堪能していました。



往復路の途中に停車したえびの駅では、大正元年に作られたレトロな駅舎の見学も行われ、参加者は歴史ある鉄道の魅力を存分に味わっていました

「橋の日」に紙屋大橋歩道橋を清掃 地元中学生らが橋の美化に汗を流す

8月4日、「橋の日」に合わせて、紙屋大橋歩道橋の清掃が行われました。これは、道路や河川の愛護と郷土愛を深めるため、県建設業協会青年部連合会が県内一斉で実施しているもの。当日は、小林地区建設業協会青年部や紙屋中学校の生徒ら約60人が参加。こびりついたコケや側溝にたまった泥などを取り除き、美化活動に汗を流しました。



いしかわ 石川ひかりさん（紙屋中3年）は「地元の橋をきれいに清掃することができてよかった。これからもきれいな状態を維持していきたい」と話しました

郵便局をクーリングシェルターに指定

8月3日、日本郵便株式会社と協定を結び、新たに市内8カ所の郵便局をクーリングシェルターに指定しました。これは熱中症特別警戒アラート発表時などに、市民が暑さをしのぐための避難施設。民間施設の指定は2例目で、市内の指定施設は25カ所になりました。



熱戦の西諸支部消防操法大会 第3分団第10部が栄冠に輝く

7月26日、消防団訓練広場で西諸支部消防操法大会が開かれました。小林市からは7月の市大会を勝ち抜いた、ポンプ自動車の部の第10分団第6部（三ヶ野山）と、小型ポンプの部の第3分団第10部（西小林）が出場。猛烈な暑さの中、各団員は日頃の厳しい訓練の成果を披露し、第3分団第10部が見事、優勝の栄冠に輝きました。



優勝の喜びに沸く第3分団第10部の団員と幹部ら。今回出場権を獲得した8月22日の県大会では、西諸地区代表としてさらなる高みを目指します

夏を満喫！家族でにぎわう駅祭り

8月14日、小林駅横のふれあい広場で「駅祭りこばやし」が開催されました。せんぐまきや音楽ライブ、豪華景品が当たる抽選会などに会場は大にぎわい。多彩なキッチンカーも並び、多くの家族連れが美味しいグルメを堪能して小林の夏を満喫しました。



子どもの教育環境の充実に向けて 九州北清株式会社が100万円寄付

7月30日、九州北清株式会社（川井千香子代表取締役社長）が、市に100万円の寄付を行いました。今回で9回目となる寄付金は、同社が指定する子どもの教育環境の充実に関する事業に充てられます。同社は、廃棄物処理事業やリサイクル事業に取り組むほか、地元学生の職場見学を受け入れるなど、地域貢献にも取り組んでいます。



川井代表は「これまで小林市に支えていただいたこともあり、未来の小林市を担う子どもたちに少しでも貢献できれば」とあいさつを述べました

退任の人権擁護委員2人へ感謝状贈呈

6月30日に人権擁護委員を退任した槇光子さんと永井良雄さんへの感謝状伝達式が7月27日に市役所で行われました。長年、市民の人権意識の普及と高揚に尽力した2人には、法務大臣や宮崎地方法務局長などから感謝状と記念品が手渡されました。



人権擁護委員が委嘱されました

人権擁護委員として、堤下真弓さん（写真㊤）と京保久恵さん（写真㊦）が委嘱されました。任期は令和11年6月30日まで。現在、市内には10人の人権擁護委員がいます。毎月「人権・行政・なやみごと相談」を開催していますので、気軽に相談ください。（相談日は21日）



高齢者の熱中症予防を呼びかけ 市内金融機関の店頭で啓発活動

連日の猛暑により、全国的に多発している熱中症への対策として、熱中症予防の啓発活動を実施しました。この取り組みは、特に熱中症のリスクが高いとされる高齢者をはじめとしたターゲット層に適切な予防行動を周知することを目的に行ったもの。当日は各金融機関の利用客にPRグッズやチラシを配り、熱中症対策を呼びかけました。



啓発活動の会場となったのは、宮崎銀行小林支店、小林郵便局、高鍋信用金庫小林支店の3カ所。各店舗の協力を得ながら、地域ぐるみで実施しました

ホテルとの連携で市の魅力をPR 「宮崎観光ホテル こばやしフェア」

8月1日から9月30日までの2カ月間、「小林市×宮崎観光ホテルこばやしフェア2026」を開催中です。来場者に小林市の魅力を再発見してもらうことを目的に実施している同フェアは今年で6回目の開催。期間中は、同ホテル内レストランでの小林市産食材を使った特別メニューの提供や館内売店での特産品の販売などを実施しています。



8月1日には宮崎市の花火大会にあわせてホテル内イベントテラスで特産品の販売などを行うマルシェを開催し、小林市の魅力を広くPRしました

市内中学校部活動



- ①小林中学校男子ハンドボール部 / 女子ハンドボール部
- ②小林中学校テニス部
- ③小林中学校陸上駅伝部
- ④西小林中学校陸上部
- ⑤三松中学校剣道部

全国中学校体育大会

【団体競技】

▼三松中学校剣道部

【個人競技】(学年) ※敬称略

▼小林中学校陸上駅伝部 にしもとしゅん 西元俊 (3年)

九州中学校体育大会

【団体競技】

▼小林中学校男子ハンドボール部

▼小林中学校女子ハンドボール部

▼三松中学校剣道部

【個人競技】(学年) ※敬称略

▼小林中学校テニス部

なかむらみさき 中村心咲 (3年) / こうのせ 高瀬瀬もも (3年)

▼小林中学校陸上駅伝部

くろぎりと 黒木陸斗 (3年) / わかまつこうや 若松幸弥 (3年) / うちこぼけい 内木場慶 (2年)

かわしまみらい 河島未来 (2年) / よしまるりゅうせい 吉丸竜聖 (2年) / まつぐちそら 松口慧宙 (2年)

きじまはるき 木島大稀 (1年) / みやまちひろ 宮山千拓 (1年) / よつもとけんじろう 四元健二郎 (1年)

▼西小林中学校陸上部 くりやそうし 栗屋壮志 (3年)

▼三松中学校剣道部 うまたけな 植竹奈々 (3年)

ー全国・九州大会への意気込みー

・小林中学校男子ハンドボール部 うえとこはると 上床陽翔さん (3年)
「九州大会でベスト4に入れるよう、メンバーとコミュニケーションを取りながら、先生や保護者への感謝を忘れず、最後まで全力でプレーしていきたいです」

・小林中学校女子ハンドボール部 さとおかそら 里岡青空さん (3年)
「九州大会では、3年生にとって最後の戦いになるので、これまで部活を支えてくれた人たちへの感謝を忘れず、最後まで一生懸命プレーしていきたいです」

・小林中学校テニス部 なかむらみさき 中村心咲さん (3年)
「日々の練習の成果を発揮し、一戦一戦を大事に戦い、最後まで諦めずにプレーしたいです」

・小林中学校陸上駅伝部 にしもとしゅん 西元俊さん (3年)
「大会までの準備を怠らず、本番で自己ベストが出せるよう精いっぱい頑張りたいです」

・西小林中学校陸上部 くりやそうし 栗屋壮志さん (3年)
「初めての九州大会ですが、3段飛びで決勝に残れるよう全力を尽くしたいです」

・三松中学校剣道部 うまたけな 植竹奈々さん (3年)
「宮崎県代表としての誇りとこれまで支えてくれた人の感謝を忘れず、一戦必勝で戦いたいです」

九州大会・全国大会に出場するスポーツ団体が市長を表敬訪問 宮崎県代表の誇りを胸に、大会での活躍を誓う

各種県大会を勝ち抜き、九州大会や全国大会に出場を決めたスポーツ少年団や中学校部活動などをはじめとする選手たちが市長を訪問。県大会の報告と上位大会への意気込みを話し、市長が激励しました。



①小林新体操クラブ

各種県予選を勝ち抜き、8月1日、2日に佐賀県で開催される第40回九州小学生体操大会、8月3日、4日に長崎県で開催される九州中学生新体操大会、9月19日～21日に佐賀県で開催される第40回かさざぎ杯ジュニア新体操競技会に出場します。メンバー全員で息の合った迫力ある演技を披露し、上位入賞を目指します。

②折田依知果さん (TEN トランポリンクラブ)

8月12日、4月に福岡県で開催された第20回全九州トランポリン競技選手権大会で3位、7月に群馬県で開催された第12回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会で6位入賞したことを、市長に報告しました。折田さん (野尻小5年) は「次の大会では、表彰台に立てるように頑張りたい」と意気込みを話しました。

③三松野球スポーツ少年団

6月に開催された第57回宮崎県学童軟式野球大会で、3位入賞し、8月15日から福岡県で開催されるモダンプロジェカップ第15回全九州学童軟式野球大会に出場します。八重尾空楽主将 (三松小6年) は「県を代表して、チーム全員の力を合わせ、三松野球らしい試合ができるように頑張りたい」と大会への意気込みを話しました。

④東心館道場

5月に開催された第41回宮崎県道場少年剣道大会でベスト8に入り、8月28日から東京都で開催される第60回記念全国道場少年剣道大会に出場します。出水倫太郎さん (東方中3年) は「初めて全国大会に出場するが、楽しんで試合に挑みたい。3人で力を合わせて一戦一戦を大切に頑張りたい」と意気込みを話しました。

⑤高原少年バレーに所属する小林市内在住の選手たち

6月に開催された第46回全日本バレーボール小学生大会宮崎県大会で、高原少年バレーが男子の部で優勝し、8月3日から東京都で開催される第46回全日本バレーボール小学生大会全国大会に出場します。安井優心さん (小林小6年) は「一戦一戦を大事に戦って、日本一を目指したい」と大会への意気込みを話しました。

⑥小林太陽クラブ

6月に開催された第41回宮崎県学童選抜軟式野球大会で3位入賞し、8月15日から鹿児島県で開催される桜島争奪戦 第5回鹿児島学童親善招待野球大会に出場します。高津佐禎虎主将 (小林小6年) は「暑さに負けず最後まで戦い抜き、九州大会で優勝したい。そして、小林市を盛り上げていきたい」と意気込みを話しました。

募集

危険ブロック塀等の
除却費用を一部補助

市の指定する避難路などにあるブロック塀等の除却費用を一部助成します。

自宅のブロック塀等の除却や建て替えを検討している人はご相談ください。

※隣地との境界等に設置されたものや避難路沿いなどでない場合は対象外

◆対象となるブロック塀

(①②を満たすもの)

▼条件①

道路面から高さ0.8m以上で健全性が確保されていないと市が確認したもの

▼条件②(どちらかに該当)

・地域防災計画に位置づけた避難路の沿道にあるもの
・小学校から約半径500mの範囲内の通学路の沿道にあるもの

◆補助対象者

市内に住所を有し、市税の滞納がない人

◆注意事項

申請前に工事に着手されたものは補助対象外

◆申込方法 電話か窓口

◆申込締切 10月30日(金曜)

●申・問・管財課
TEL 23・0222

木造住宅の耐震化費用を一部補助

木造住宅の耐震診断・耐震改修に要する費用の一部を助成します。

◆対象住宅

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅(戸建て、長屋および共同住宅)

◆申請者

対象住宅の所有者か居住者 ※その他要件あり



▼詳細はコチラ

◆注意事項

申請前に診断、改修工事に着手されたものは補助対象外

◆申込方法 電話か窓口

◆申込締切 10月30日(金曜)

●申・問・管財課
TEL 23・0222

講座・催し

令和8年度ファミリー・サポート・センター事業

「まかせて会員養成講座」

子育てを応援する「まかせて会員」になるために必要な知識を学べる講座です。地域で子育てを支える活動に参加してみませんか。

◆対象者

市内の子育ての手助けをしたい人で、子育て支援に理解と熱意があり、全ての講座を受講できる人

◆日時 9月26日(土曜)
9時～15時30分

◆場所 ひいらぎアリーナ

◆定員 20人程度

◆受講料 無料

◆申込締切 9月11日(金曜)

◆申込書類

ファミリー・サポート・センター入会申込兼登録申請書 ※申請書は、市ホームページからダウンロードできます

▼詳細はコチラ



●申・問

・小林市ファミリー・サポート・センター 虹
TEL 23・4319

健幸ポイントがもらえる！
健幸アンバサダー
養成講座

専門の講師から健康づくりに関する正しい知識や実技を学べ、受講者自身だけでなく、家族や友人など身近にいる人の健康で幸せな生活のために役立つ情報を身に付けることができます。

◆日時 9月30日(水曜)
9時～12時

◆場所 ひいらぎアリーナ

◆対象 市内在住・在勤の人 ※認定を受けていない人のみ

◆定員 100人

◆受講料 無料

◆申込方法 担当窓口か電話、市ホームページ

◆申込締切 9月16日(水曜)

●申・問・健康推進課
TEL 23・0323

歩いて健康！「こばやし健幸ポイント」
健幸ポイント応援店を
活用してみませんか

●問＝健康推進課 TEL 23-0323

日々のウォーキングなどで貯めた「こばやし健幸ポイント」を使って、市内の健幸ポイント応援店でサービスを受けられることを知っていますか。100ポイントを消費し、各店舗が提供する独自の特典を受けることができます。

※応援店のサービス利用はアプリ参加者限定
カフェや飲食店でのドリンクサービスや割引をはじめ、お菓子店でのプレゼント、畳店での粗品進呈など、市内のお店でお得なサービスが用意されています。健康づくりをしながら、地元のお店をお得に利用しましょう。

ポイントの利用手順

- 1 来店時や注文時に「健幸ポイント参加者」であることをお店に伝えます。
- 2 お店が提示する二次元コードをスマートフォンで読み取ります。
- 3 健幸ポイント100ポイントを消費して、サービスの提供を受けます。

健幸ポイント応援店一覧(8月15日現在)
応援店は随時募集中！詳細は問い合わせください。

三八堂製菓	住所 細野 159-1
特典	ロールケーキ 10% 引き
白川清月堂	住所 細野 1899
特典	1500 円以上の購入で焼き菓子 1 個サービス
豊味うどん 孝の子店	住所 南西方 798-2 、中央店 住所 細野 1888
特典	1000 円以上の食事でソフトドリンク 1 杯サービス
ハルとツキ.	住所 野尻町東麓 969-1
特典	ランチ利用時ドリンク 1 杯サービス
あんぱさんど 金崎製油	住所 野尻町東麓 2338
特典	1 品以上の購入でクーポン券を発行
K-BODY スポーツクラブ	住所 細野 105-1
特典	入会金無料、初月無料、パーソナルトレーニング付
小園タタミ店	住所 駅南 18
特典	6 枚以上の畳替えで素敵な器等を進呈

※店舗によって特典が利用できる期間が異なります

健幸ポイント応援店

健幸ポイント応援店の一覧や各店舗の特典利用期間など、詳細はコチラで確認できます▶



健幸ポイント参加者募集中

歩いて貯めたポイントを豪華賞品に交換できる健幸ポイント。まだまだ参加者募集中▶

新市誕生 20 周年事業
グラウンド・ゴルフ大会
参加チーム募集中

だれでも参加できるイベントです。チーム一丸となって「小林 No.1」を目指しましょう。奮ってご参加ください！

◆日時 11月13日(金曜) 9時～15時
※小雨決行、荒天時は14日(土曜)

◆場所 八幡原市民総合センターグラウンド

◆参加資格 市内在住の人

◆申込方法 1チーム4～6人でチームを組み、申込書を担当窓口まで提出

※申込書は市ホームページまたは窓口で入手できます

◆参加費 1,000 円 / 人

◆申込期限 9月30日(水曜)

●申・問・地方創生課 TEL 23-1148
・須木庁舎地域振興課 TEL 48-3130
・野尻庁舎地域振興課 TEL 44-1100



陰陽石まつり開催

魚のつかみ取りや、ふれあい動物園、こども縁日など家族で楽しめるイベントです。ステージイベントやグルメ屋台も充実。また、宮崎牛やフルーツなどの豪華景品が当たる大抽選会も開催します。

◆日時 9月23日(水曜・祝) 10時30分～

◆場所 陰陽石公園

◆駐車場

東方研修館 / 東方小学校
※無料シャトルバス有り

●問・商工観光課 TEL 23-1174



戦没者追悼式を開催します

戦没者追悼式を開催し、戦没者の方々を追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念します。市内全地区のご遺族をはじめ、一般の人でも参列できます。平和への思いを共有する機会としてご参列ください。

◆日程 10月2日(金曜) 10時～11時

◆場所 文化会館大ホール
忠霊塔は8時～15時まで解放します。

●問・福祉課 TEL 23-0111



保健・福祉

第5回中核機関つなご啓発イベント

住み慣れた西諸で全ての人が自分らしく暮らせるために「権利擁護」や「成年後見制度」について、もっと身近に感じてもらうためにイベントを開催します。自分や家族の将来に備え、認知症や高齢者、障がいのある人を守るための制度に興味がある人は、ぜひご参加ください。

◆対象

権利擁護や成年後見制度に興味のある人

◆日時

9月18日（金曜）
13時30分～16時

◆場所

高原町総合保健福祉センター
ほほえみ館

◆参加費

無料（申込不要）

◆問

・中核機関にしろる地区権利擁護推進センターつなご
TEL 27・3358

ゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーは、家族や友達、職場などで悩みを抱える人の変化に気づき、声をかけ見守る人のこと。

講座では、相談を受けた時の話の聴き方を学びます。特別な資格は必要ありません。地域で支え合う輪を広げていきます。

◆日程

① 10月5日（月曜）
13時30分～16時30分

② 11月27日（金曜）
13時30分～16時30分

◆場所 ひいらぎアリーナ

◆定員 各30人程度

◆費用 無料

◆申込方法 電話

◆申込締切

① 9月28日（月曜）まで

② 11月20日（金曜）まで

◆申・問・健康推進課

TEL 23・0323



案内

社会生活基本調査にご協力ください

国と県では、10月20日（火曜）を基準日として「社会生活基本調査」を実施します。

この調査は、仕事や家事、地域活動などに費やす時間や、過去1年間の自由時間の使い方を把握し、ワーク・ライフ・バランスの推進や少子高齢化対策などに役立つ基礎資料を得ることを目的に行います。調査対象となった世帯には、10月上旬から中旬にかけて調査員が伺います。調査へのご協力をお願いします。

●問・宮崎県統計調査課

TEL 0985・26・7043



▼詳細はコチラ

高速道路沿線の竹木等の伐採にご協力ください

強風などにより、高速道路沿線から竹木等が本線上に倒れ込み、走行中の車と衝突する事故が発生しています。

高速道路敷地内へ竹木等が倒れ込むおそれがある場合は、伐採をお願いします。作業時は、高速道路の立ち入りや事故につながらないよう、安全対策を十分に行ってください。なお、倒木の危険性があり、緊急性が高いと判断した場合は安全確保のため、高速道路管理会社にて伐採を行う場合があります。

ご理解とご協力をお願いします。

●問

・西日本高速道路(株)宮崎高速道路事務所 道路管理課
TEL 0985・89・2535



令和9年度新入学児童就学時健康診断

4月に小学校へ入学する児童の健康診断を実施します。

◆時間 13時30分開始予定（受付 13時～13時30分）

◆その他

詳細は、10月初旬までに発送する文書を確認ください。

●問・学校教育課

TEL 23・0424

入学予定の学校	日程	実施場所
小林・細野・東方・須木小学校	10月29日（木曜）	ひいらぎアリーナ （総合運動公園複合体育館）
野尻・栗須・紙屋小学校	11月6日（金曜）	友愛会館 （野尻町保健福祉センター）
南・西小林・永久津・三松・幸ヶ丘小学校	11月20日（金曜）	ひいらぎアリーナ （総合運動公園複合体育館）

9月は「認知症月間」



期間中は、市役所本庁舎のオレンジライトアップや図書館などで展示コーナーを設置します。また、小林秀峰高校生が認知症の人や地域の人と植栽交流をする「オレンジの花プロジェクト」に取り組んでいます。この機会に、家族や身近な人と認知症について考えてみませんか。

◆ライトアップ期間

9月18日（金曜）～9月24日（木曜）19時～21時

◆展示場所

市役所（本庁舎・須木庁舎）、友愛会館、市立図書館（本館・須木分館・野尻分館）、各地域包括支援センター、JA、道の駅ゆ～ぱるのじり
※期間は場所によって異なります

●問・長寿介護課 TEL 23-1140

9月と10月は「行政相談月間」

行政の仕事について、苦情や困りごとがある、相談したけれど説明に納得できないなど、お困りごとはありませんか。そんな時は、行政相談委員にご相談ください。市では、行政相談所を開設しています。相談は無料、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

●問・市民課 TEL 23-1141

・きくみみ宮崎 TEL 0985-24-3370

第69回福祉しよっぷ Emi-Asu

障がいについて理解促進を図るため、障がい福祉サービス事業所などで作った製品を展示・販売します。

◆日時 9月17日（木曜）10時～13時

※商品が売り切れ次第終了

◆場所 市役所本館1階 多目的スペース

◆展示・販売商品

クッキー、パン、ドレッシング、加工食品、季節の野菜・果物、手工芸品、木工品など

●問・福祉課 TEL 23-0111



「ふるさと愛の基金」の助成事業を募集します

「ふるさと愛の基金」を活用し、地域福祉の向上や福祉の充実につながる事業に助成を行います。市民や団体が取り組む社会福祉に関する事業を募集します。

◆対象事業

令和9年度に実施する県内の民間福祉活動を振興するための事業

◆対象事業者 県内の非営利の法人または団体

◆応募期間 9月1日（火曜）～10月31日（土曜）

◆応募方法

必要書類を記入の上、県社会福祉協議会に提出（必要書類の様式は、ホームページからダウンロードできます）

▼詳細はコチラ



●申・問・県社会福祉協議会 TEL 0985-22-3145

意見を募集しています！

駅周辺中心市街地活性化拠点施設整備事業に係る基本構想（案）

小林駅に接する中央ふれあい広場に「中心市街地のにぎわいを創出する拠点」となる施設を整備します。本施設を軸として、さまざまな人が交流できる仕組みをつくります。基本構想策定に向けて、意見を募集しています。

◆募集期間 9月16日（水曜）まで

◆閲覧場所 市ホームページ、情報公開室（本庁舎総務課内）、商工観光課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課

◆提出方法 所定の意見等提出書を窓口、郵便、Fax、電子メールのいずれかで提出ください。

●申・問・商工観光課 TEL 23-1174

Fax23-1197、Mail：k_syokan@city.kobayashi.lg.jp

ハロウィンジャンボ宝くじ



この宝くじの収益金は、県内自治体の明るいまちづくりに活用されます。

◆販売価格 300円/枚

◆販売期間 9月16日（水曜）～10月16日（金曜）

◆その他 市役所での取り扱いはありません

ハロウィンジャンボ宝くじ

今年は、1等・前後賞合わせて4億円

◆1等 2億円×12本

◆前後賞各 1億円×24本

当せん本数は発売総額360億円・12ユニットの場合

ハロウィンジャンボミニ

今年は、1等・前後賞合わせて4,000万円

◆1等 2,000万円×50本

◆前後賞各 1,000万円×100本

当せん本数は発売総額150億円・5ユニットの場合

●問・財政課 TEL 23-1114

ベジ活!

ベジ活で免疫力アップ!

季節の変わり目は、野菜で元気に過ごしましょう

問 = 健康推進課
Tel 23-0323

—— 秋の味覚「しいたけ」のうれしい効果 ——

カルシウムの吸収力 UP

干しいたけは、ビタミンDを多く含む代表的な食品。ビタミンDには、カルシウムの吸収を助け、丈夫な骨や歯をつくる働きがあります。また、生しいたけは、日光に当てると、エルゴステロールがビタミンDに変わり、香りも増します。ヒダを上にし、日光に当てるのが良いとされています。

うま味がたっぷり

しいたけには、うま味であるグルタミン酸が豊富に含まれています。蓋付きの容器に干しいたけを入れ、かぶるくらいの水を注ぎ、一晚冷蔵庫に入れておくと、うま味たっぷりのだしを抽出できます。このだしを煮物や汁物などの料理に活用することで、使用する調味料を減らし、減塩に役立ちます。

季節

節の変わり目は、朝晩の寒暖差が大きくなり、体調を崩しやすい時期です。そんな時こそ、野菜をしっかりと食べて体調を整えることが大切です。にんじんなどに多く含まれるビタミンAは、鼻の粘膜を丈夫にします。また、プロッコーリなどに含まれるビタミンCは、免疫力の主体である白血球の働きをサポートします。

夏から秋へと移り変わる9月は、これらの野菜や旬の食材を積極的に取り入れ、免疫力をつけましょう。

こばまち 便利

今年も小林駅に全員集合!

第5回シン・こばやし夏まつり開催

今年も昼と夜の2部制で「シン・こばやし夏まつり」を開催します。

昼の部では、小林フルーツリズムのスイワルの出店や重機体験、ウォーターバルーンなど子どもたちが楽しめる体験イベントが盛りだくさん。さらに、子どもたちに大人気の水鉄砲対決も開催予定です。

夜の部では、地元アーティストが歌やダンスなどを披露し、祭りを盛り上げます。屋台には、こばやし肉井プロジェクトの加盟店も出店予定。豪華景品が当たる抽選会も、15時〜20時30分まで駅南公園駐輪場スペース

第5回 シン・こばやし夏まつり

小林駅 全員集合

9/12 (土)

昼の部 12時〜 / ふれあい広場
夜の部 16時〜 / 小林駅南公園

【日時】
9月12日(土曜)
※雨天時は翌日に順延
【時間/場所】
昼の部 12時〜 / ふれあい広場
夜の部 16時〜 / 小林駅南公園

で開催します。

また、KITTO小林2階では、「KITTO COOL お化け屋敷」も同時開催。昨年よりパワーアップし、今年もやつらがKITTOくる。子どもから大人まで楽しめるシン・こばやし夏まつり。家族や友人と一緒に、楽しい一日を過ごしませんか。

小林まちづくり株式会社 観光案内所

【住所】 小林市細野 1829-16 KITTO 小林内

【電話番号】 ☎ 22-8684

【営業時間】 9時〜17時30分
※土日祝は17時まで

教育委員会

令和8年度 小林市総合文化祭

今年も芸術の秋に小林市総合文化祭（作品展・音楽祭・芸能祭）を開催します。作品展では市民を対象に出品者を募集します。小林・須木地区在住者の作品は小林会場、野尻地区在住者の作品は野尻会場に展示します。さまざまな作品や芸能文化などに触れ、芸術の秋を感じませんか。

問 社会教育課 Tel 22-7912

作品展

10月31日(土曜)・11月1日(日曜)

小林会場 (市民体育館、中央公民館)

開催日時	10月31日(土曜) 9時〜20時 11月1日(日曜) 9時〜16時
募集内容	絵画、書道、写真、彫刻、陶芸、木工、手芸、竹細工、パッチワーク、生け花、盆栽、短歌、俳句など
申込締切	10月8日(木曜) ※短歌・俳句は9月24日(木曜)
作品搬入	10月30日(金曜) 13時〜20時
作品搬出	11月1日(日曜) 16時〜18時 11月2日(月曜) 9時〜12時

野尻会場 (野尻町農村環境改善センター)

開催日時	10月31日(土曜) 9時〜17時 11月1日(日曜) 9時〜15時
募集内容	絵画、彫刻、写真、書道、手芸、陶芸、盆栽、生け花など
申込締切	10月8日(木曜) ※短歌・俳句は9月24日(木曜)
作品搬入	10月30日(金曜) 13時〜20時
作品搬出	11月1日(日曜) 15時〜17時 11月2日(月曜) 9時〜12時

●申・問=社会教育課 Tel 22-7912

音楽祭

10月25日(日曜)

開催日時	10月25日(日曜) 開場 12時30分〜、開演 13時〜
会場	文化会館大ホール
対象種目	日本舞踊・剣詩舞・民謡などの邦舞踊・フラダンス・バレエ・ヒップホップ・ジャズダンス・創作ダンスなどの洋舞踊

芸能祭

11月1日(日曜)

開催日時	11月1日(日曜) 開場 12時30分〜、開演 13時〜
会場	文化会館大ホール
対象種目	コーラス・ピアノ・吹奏楽・管弦楽・箏・三味線・民謡・大正琴・詩吟など

●申・問=文化会館 Tel 23-7400

～ 児童書 ～



『しんぱいこうさぎと
もりのともだち』
作：ブリッタ・テッケントラップ
訳：三原 泉 発行：BL出版

～ 一般書 ～



『掌より愛をこめて
阿刀田高さいごの小説集』
著者：阿刀田 高
発行：新潮社

図書館シアター

入場無料

上映作品「九十歳。何がめでたい」

監督：前田 哲 原作：佐藤 愛子
出演：草笛 光子・唐沢 寿明ほか
制作 2024 年

◆日時 9 月 20 日（日曜）
午前の部 10 時～11 時 40 分
（受付 9 時 30 分～）
午後の部 14 時 30 分～16 時 10 分
（受付 14 時～）
※上映時間は 100 分です

◆場所 市立図書館本館 2 階大会議室

◆定員 各回 30 人
※当日はパイプ椅子の自由席です。
※事前に窓口か電話で申し込みください

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館
◆開館時間 9 時～19 時 ※日曜と祝日は 17 時まで
【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 9 時～17 時
【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 10 時～18 時 30 分 ※日曜は 17 時まで
毎月 1 日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

一人で悩まず、誰かに相談してみませんか？

～あなたの身近に相談できる場所があります～

元気の知恵袋

●問＝健康推進課 TEL 23-0323

気付いていますか？

こころの SOS サイン

— 身体面 —

頭痛、腹痛、吐き気、食欲の変化、睡眠の変化

— 精神面 —

イライラして怒りっぽい、好きだったことに興味が
ない、集中力がないなど

— 行動面 —

ひきこもりがちになる、学校に行きたがらない、
ぼんやりすることが増えるなど

※以上のサインがあっても、必ずしもこころの病気とは限りません



一人で悩まないで、誰かに相談しましょう

こころの相談窓口（㊤二次
元コード）や、ひなたここ
ろサポート（㊤二次元コー
ド）をご利用ください。



子どもの「こころとからだ」は、発達途中。そのため、生活の小さな変化などがストレスとなり、気分が落ち込んだり、こころとからだのバランスを崩したりすることがあります。子どものうつ病やこころの病気は決して珍しくはありません。特に、夏休みなどの長い休み明けでは、久しぶりの学校生活に不安を感じ、学校へ行くことをためらった子や子どもたちが増える時期でもあります。

また、不調を一人で悩んでしまい、長期的に体調を崩してしまうこともあります。だからこそ「こころの SOS サイン」に早く気づくことが大切です。早めに対応することで、回復も早いと言われています。「つらい」「しんどい」などの気持ちは家族やスクールカウンセラーなどに話してみよう。そして、周りの大人は、話を遮らず、まずは本人の気持ちや思いに耳を傾けてください。

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポの話題をお届け！

KOBASPONEWS

●問＝国スポ・障スポ推進室 TEL 27-3325

大会に関する情報を発信中！



国スポまで 障スポまで
390 日 / 417 日
※令和 8 年 9 月 1 日時点

おもてなしを通じて感動を分かち合いませんか？

宮崎国スポで活動するボランティア募集中！

令和 9 年の宮崎国スポ・障スポでは、全国から多数の選手や大会関係者、観客などが小林市を訪れます。心のこもったおもてなしを通じて、大会の感動を分かち合いませんか？

✓ 活動内容

「競技会場での運営補助」

競技会場での受付や資料配布、案内・情報提供を行います。また、休憩所でのおもてなし、弁当の配布・回収、会場内外の美化・清掃活動など、大会の円滑な運営を多方面から支えます。会場準備や来場者の誘導、駐車場整理の補助といった活動もあります。



「市民運動」

大会に向けた事前の市民運動（クリーンアップ活動）などに携わっていただきます。

✓ 応募要件

平成 24 年 4 月 1 日以前に生まれた人（令和 9 年度に高校生以上になる人）で、市内に在住、通勤、通学している個人や活動拠点を有する団体など。

※応募時点で 18 歳未満の人は保護者の同意が必要です

✓ 応募方法・申込窓口

申込書類を窓口か郵送、FAX、メールで提出

●申込窓口＝国スポ・障スポ推進室

〒 886-0004 小林市細野 38 番地 1 中央公民館 2 階

FAX：27-3526 Mail：k_kokuspo@city.kobayashi.lg.jp



国際交流員 レポートのヨラム

「オクトーバーフェストと言うのに？」

●問＝地方創生課 TEL 23-1148

猛暑日も少なくなり、秋本番ではありませんが、過ぎしやすい季節になってきたのではないのでしょうか。ドイツでは、9 月に最も有名なお祭りの一つが開催されます。そう、オクトーバーフェストです。私もまだ行ったことはありませんが、今回はこのお祭りについて紹介したいと思います。

世界中には、オクトーバーフェストと名の付くイベントがたくさんありますが、本場は南ドイツのミュンヘンで開催されます。毎年約 600 万人が訪れ、世界最大級の市民祭りとして知られています。約 2 週間にわたり、さまざまなドイツ料理やビール、音楽に加え、遊園地さながらの多彩なアトラクションも楽しむことができます。

オクトーバーフェストは、ドイツ語でも 10 月のお祭りという意味ですが、今年の開催日は 9 月 19 日から。では、なぜオクトーバーフェストと呼ばれているのでしょうか。最初は 19 世紀初頭で、10 月に開催されていました。当時は、王

室の結婚式を祝うお祭りでしたが、大人気だったため、その後も毎年開催されるようになったと言われています。その後は比較的天気の良い 9 月に開催され、名前は残ったまま現在まで引き継がれています。

歴史ある祭りでもあるため、祭りではドイツの伝統的な文化に触れることもできます。昔ながらの吹奏楽が会場に響き、伝統衣装である Dirndl（ディアンドル）を着た女性や、Hemd（ヘムト、シャツ）と Lederhosen（レーダーホーゼン、革製のズボン）を身につけた男性も多く見られます。このような服を着なくても会場に入れますが、着ている人は少なくありません。ビールだけではなく、ドイツの音楽や伝統衣装、食文化なども楽しめるオクトーバーフェスト。

皆さん、本場の雰囲気味わってみたいと思いませんか。



●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種 類	月 日	場 所	時 間	備 考
休日納付・納税相談窓口	9月20日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	9月17日(木)	市役所本館1階 相談室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に電話予約をお願いします

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

小林保健所の相談会(場)小林保健所(問)23-3118)

▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族)

日毎月第2火曜(時)13時30分～15時30分

▼ひきこもり・こころの健康相談

日9月29日(火曜)(時)13時30分～15時30分

▼わかちあいの会(自死遺族のつどい)

日9月24日(木曜)(時)13時～15時

断酒会(西諸支部)

お酒をやめたい人やその家族が、

支え合う自助グループです

日9月12日(土曜)、26日(土曜)

(時)19時30分～21時30分

場 中央公民館

問 Tel 090 - 7472 - 4478

小林こすもす家族会

精神疾患“学び合い”“助け合い”

“笑い合う”家族会です

日毎月第2水曜

(時)13時30分～15時30分

場 市民活動支援センター

問 Tel 080 - 6423 - 5858

二原遺跡公園公開日

9月20日(日曜)

時間 9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局

時間 9時～17時

受付締切日9月10日(木曜)

西諸県地域消費生活相談窓口
(消費者トラブル相談)

日 平日9時～12時、
13時～16時

場 市民課内

問 ☎23-1179 もしくは
消費者ホットライン ☎188

税・保険料の納付期限

※納期限は9月30日(水曜)です

固定資産税・都市計画税 3期

介護保険料 3期

国民健康保険税 3期

後期高齢者医療保険料 3期

●にここ運動教室(13:30～15:30)

問:社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場 所	9月	10月
野尻町保健福祉センター	29日(火)	6日(火)

●健康相談

問:健康推進課 Tel 23-0323

月 日 曜	種 類	会 場	時 間
平日(祝日を除く)	健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	ひいらぎアリーナ	8:30～17:15 (要予約)
9 10 木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	13:30～15:30
9 15 火	まちかど健康相談	コープみやざき 小林店	
9 24 木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	
10 8 木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	

愛のご寄付

◎問・社会福祉協議会 Tel 23・3466

令和8年7月末寄付 社会福祉事業寄付者(敬称略)

●忌明寄付

氏名(亡くなられた方・年齢)

齊藤則雄(トシエ 101)

坂之下マサ子(篤 90) 北西方

田中郁代(悟 91) 真方

大田宏典(壽代 87) 細野

吉留妙子(睦夫 84) 細野

栗原百合子(一夫 74) 奈佐木

●物品寄付

・レトルトカレー／小林更生

保護女性会会長岩下由美

・置物(シーサー)／宮内

恵子

●一般寄付

・福祉のために／今別府久子

・福祉の為／原部分林組合

・きゅうり、トマト／匿名

・マスク、タオル等／匿名

・ピーマン／匿名

・お米／匿名

・タオル／匿名

・下着／吉丸恵子

・米／村田隆三

・玄米／大畑文雄

・衣類／匿名

・オムツ／小磯功

・皆さまのご芳志に厚くお礼を申し上げます。

「忌明寄付」とは、香典返し

の代わりに、故人の遺志や

ご遺族のご意向を社会貢献に

つなげるために行われるご寄

付です。お寄せいただいたご

厚意は、小林市における高齢

者、障がいのある方、子供た

ちなどへの支援をはじめとす

る地域福祉の充実に役立たせ

ていただいております。

皆さまのご協力をお願いい

たします。

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122

区	9月	10月
水流迫、東方1・2	1	1
真方1・2・3	2	2
南西2・3、通り町	3	5
南西1の西、南西4 緑町	4	6
南西1の東、種子田	7	7
北西1・3、本町	8	8
北西2、坂元	9	14
西町1・2・3 南島田	10	15
仲町、永田町、後川内	11	9
細野2・3、南真方	14	13
細野1、南真方西	15	22
南真方東 上町・上町西	16	23
上町東、上町北 上町中(奇数月)	17	27
西堤、南堤	29	28
北堤	30	29
野尻地区 (第3日曜)	20	18
須木地区 (第4日曜)	27	25

今月のこれは何ごみ?

「蛍光灯照明器具」



蛍光灯照明器具は次のように分別して出します。①照明カバーは『燃やさないごみ』です。②照明器具と③蛍光灯電球は『リサイクル品』になります。

●問=生活環境課 Tel 23-8122

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月 日 曜	種 類	会 場	時 間
10	1 木	人権・なやみごと	野尻町保健福祉センター
	6 火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談 NPO 法人こばやしハートム 月 20時～22時 ☎27-1850

◆お悩み傾聴ダイヤル	下記日時以外		☎0570-783-755
◆こころの電話相談	月～金	9時～19時	☎0985-32-5566
◆NPO 法人国際ビフレンダーズ 宮崎自殺防止センター	日(月)水(金)	20時～23時	☎0985-77-9090
◆NPO 法人 宮崎いのちの電話	月(水)金	21時～4時	☎0570-783-556
	日(火)木(土)	18時～4時	

●育児・親子健康日程

問:こども課 Tel 23-4319

種 類	月 日	時 間	会 場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00 ～ 11:30	ひいらぎアリーナ
沐浴体験 (要予約)	9月 14 日 (月)	13:30 ～ 15:30	
キッズフロア	10月7日 (水)	受付 9:30 ～ 11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	9月 30 日 (水)	初期 受付 13:15 ～ 13:30	
		中期・後期 受付 14:30 ～ 14:45	
赤ちゃん健康診査	9月 17 日 (木)	※個別に案内しています	
1歳6か月児健康診査	10月1日 (木)		
3歳児健康診査	9月 10 日 (木) 10月8日 (木)		
歯っぴ〜教室 (要予約)	10月6日 (火)	受付 13:15 ～ 13:30	

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月 日 曜	在 宅 医	電話番号
9	13 日	沖内科・小児科医院 22-4043
	20 日	宮崎医院 22-2841
	21 月	よしむら循環器内科クリニック 27-3339
		みまつこどもクリニック 22-1234
	22 火	前田内科医院 22-5802
		小林中央眼科 23-5300
	23 水	すわクリニック 22-6489
		桑原記念病院 22-4138
	27 日	内村病院 23-2575
		野尻中央病院 44-1141
10	4 日	園田病院 22-2221
		高崎皮膚科医院 22-8521

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください。

画：友安よーいち
第130話「応援は力なり」



広報紙へのご意見・ご感想を
お気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、
この人を取材してほしいなどのご意見
を、二次元コードからお寄せください。

心の花びら

白寿まで生きたき句ありタエ子の忌
(小林合歓の会 海蔵由喜子)

夏サロン自前の一品繋がる輪 (小林合歓の会 内田トシ子)
耳もとをパッチン打ち蚊はプーン
(小林合歓の会 本田澄子)

無農薬朝に草とり蟬の声 (小林合歓の会 淵上律子)
池淵の芭蕉の森の清々し (からくに句会 中園直子)
走り根の段々踏みし秋の声 (からくに句会 市来遊山)
朝顔やさつま訛りの部活の子 (からくに句会 山口光子)
七曜を順繰り生きて素秋かな (からくに句会 押川歌子)
田の畔に小さな秋の嫁菜かな (東脇哲郎)
昔木陰今クラーで命乞い (長友正臣)
野良猫も今の暑さは叶わぬか
逃げることなく同じ木陰に (武ナミ子)

小林市功労市民の堀 泰一郎さんが逝去

8月3日、小林市功労市民の堀泰一郎さん(享年91歳)が逝去されました。堀さんは1971年から小林市議を通算19年務め、1995年の市長選で初当選。小林市長を4期15年歴任しました。

任期中は、市総合運動公園の整備や小林駅南土地地区画整理事業などの大型プロジェクトを推進。2006年の旧須木村との合併で新小林市の初代市長となり、2010年には旧野尻町との合併も実現するなど、長年、小林市の発展に尽力されました。



<編集後記>

来年の宮崎国スポ・障スポに向けたリハーサル大会(トランポリン競技)が開催されました。ジャンプの姿勢や高さ、技の難易度など、採点のポイントを知ったうえで観戦すると、面白さがぐっと広がりますね。(榎田)

小林人でクラシックギタリストの大萩康司さんを紹介しています。取材では、音楽に取り組む姿勢やこれまでの道のりなどを聞きました。世界で活躍する音楽家に取材でき、貴重な経験となりました(井手平)

SUKU SUKU

すくすく募集中!

下記必要事項をメールか、Googleフォームから送信してください。



Google フォーム

◆必要事項

- ①子どもの名前、ふりがな、生年月日、性別
- ②掲載する写真
- ③保護者の名前
- ④コメント(50文字以内)

【申・問】・企画政策課

mail: info@city.kobayashilg.jp

木田 紬衣 ちゃん

令和6年12月4日生



1歳おめでとう♡わんぱく三姉妹の末っ子!
可愛い笑顔をこれからもみせてね!
保護者: 木田陸・木田晴夏

川野 一心 くん

令和6年2月4日生



2歳おめでとう!これから笑顔いっぱい、たくさん遊んで大きくなってね♡
保護者: 川野竜一・川野美樹

西村 奈桜 ちゃん

令和7年5月27日生



いつもニコニコ笑顔がキュート。いっぱい遊んで大きくなってね!
保護者: 西村慎規・西村くるみ

立石 ゆめ ちゃん

令和6年12月27日生



マイペースなゆめちゃん♡いつも家族を笑顔にしてくれてありがとう♪いにと2人大きくなあれ☆
保護者: 立石大三・立石ゆかり

日高 玲 くん

令和2年4月26日生



昨年のお兄ちゃんに続き玲くんの七五三。元気にすくすく成長しました。
保護者: 日高健史・日高エミリー

人のうごき(小林市の人口)

人口	39,439人	(-12、-915)
男	18,463人	(+5、-337)
女	20,976人	(-17、-578)
18,451世帯	(+34、-485)	

令和8年8月1日現在現住人口(前月比、前年同月比)

現住人口: 国勢調査人口(実際に居住している人口)をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

火災・救急発生状況

種別	7月	累計	昨年
建物	1	6	-6
林野	0	4	+4
車両	0	2	+1
その他	2	12	+5
救急	209	1,193	-184

交通事故発生状況

種別	7月	累計	昨年
人身	3	29	-34
物損	69	536	+41
死者	0	1	+1
負傷者	4	32	-45
全国死者	1,382	(昨年同月比 +36)	




日本神話の郷 霧島岑神社

小林市細野 (夷守) 4937 社務所 Tel 0984 - 23 - 0855
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090 - 3735 - 9954

**トラクター・重機
トラック・農機具**

見積り無料
どこでも
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも

どこよりも高く買い取る ことを目指しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額 10%UP致します。

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ 携 帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com



医療法人 雄信会

よしむら循環器内科クリニック
小林市細野 1606-1 Tel 0984-27-3339

フィットネスカルナ&よしむら整骨院
小林市北西方 177-1 Tel 090-3494-0315

株式会社 こさの印刷

小林市梅の天神下(山麓線)
TEL.(0984)27-0050
FAX.(0984)27-0051
E-mail:kzn.o@abelia.ocn.ne.jp

(有)宮内葬儀社
MYAUCHI

0120-24-2349

小林市細野 1224 番地 9
Tel 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

九州555インテリアグループ ●営業時間:8時~17時30分

(有)やすかた畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10
TEL 0984-22-4566
FAX 0984-27-4566

都城三股店 〒889-1914 三股町夢池字前ノ村4178
TEL 0986-36-3820
FAX 0986-36-8621

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

「大切な方とのお別れをお手伝いいたします」
「大小ご希望に応じたご葬儀をご提案いたします」



※ただいまプリエール会員(割引特典あり)募集中です。
詳しい内容はお近くの斎場または各支店でお尋ねください。

JA みやざき	プリエール小林
フリーダイヤル	☎ 0120-89-0983
プリエール小林 小林斎場	小林市水流迫 644-4 ☎ 23-1084
プリエール小林 野尻斎場	小林市野尻町東麓 1379-1 ☎ 44-0040
プリエール小林 高原斎場	高原町大字西麓 3243-1 ☎ 42-4400

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。

広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。